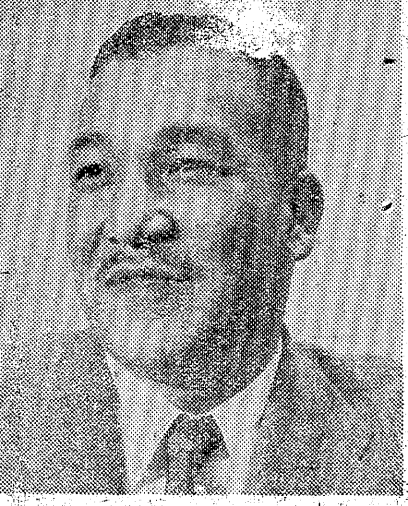




発行所 社 磐城日日新聞社
福島県小浜町湊51番
電話代表 387 355 番
振替台帳 31

「ヤジ」に一發カマせた
壇上の藤二雄候補
湯本立會も喧々轟々



この内郷におとら
ぬ過激分子の多いと
ころで会場には共産
黨員とみられる一團
が各所に陣取りつて
ヤジを飛ばし開会
前既に異常な空気が
漲っていた

第三回衆院選挙の立会演
説会も去る二十一日より
十六万の票をもつ石城の
や「本人を出せ」とヤジ
が飛び場内の藤二雄が
展開してあり、有権者も
また選挙への熱をあけて
きた、二十三日夜行われ
た内郷町内小学校の立
演説会に最初に登壇し
た共産黨候補の演説
千余名の聴衆を前にして

総選挙を前に
法政大學 國府 種一武
今度の選挙が大切な選
挙であることは、少しも
も考へてみる力を持つ人
には分り切ったことであ
る。戦争が平和かとい
う方、平和か日本かとい
う方がびんとくる。少し
大げさな言い方のように
が決してそうではない。
講和以求段々露骨になつ
てきた逆コースのやり方
上迄に破防去り國を通過

あつての傳説を壇上に運び
私共藤二雄でありませ
自由黨を擁護し鳩山後
援會の推薦を受けて立
候補に就いたが自分
は自由黨の政策に満足
するものではなく政策刷
新のために立つたので
あります
と前置きして本論に入る
ころより、その「ヤジ
が始まり、酒を呑んでき
たなるとのヤジに答えて
酒は呑んでない、毎
日の街頭演説で日焼
して赤くなつたのだ
と一發かまされて幾分静
まつた

共産黨も必要だ
但し政界の清涼劑に
この頃に至り場内はヤジ
に對する聴衆同志の應酬
戦がはじまり騒動と應酬
そこで藤二雄、一段ヤジ
を張り上げた
「ヤジ、ガア、ガア
云うな、自分は共産黨
は嫌いだ、然し共
産黨も必要だ、天下が
取られる一大事だが政
界の清涼劑として少し

身することを決意して
いるのであります
申すまでもなく日本は
獨立した。然しその
獨立は形式的なもの
であつて眞の獨立國で
はありませぬ。この日
本をして世界の何處に
出しても恥かしくない
ところの國に仕上げる
事こそ我々日本人に課
せられた責務でありま
す。そして何處からも
制限も壓迫も受けない
自由にして平等の國家
を建設するために政治
の第一線に立つた次第
であります。その基
調をなすものは平和と
自由でありそれは豊か
な生活を築くものであ
り我々の生活を護るも
のであります

は教育委員の選挙である
それは學者、教員、市
長、町村長が反對し
たばかりでなく、当の政
府まで一年延期案でいた
のに、自由黨の激的暴力
におしきられ、誰も欲し
ないのに十月五日には、
どん山の中や離れ島の
村にも選挙が行われるこ
とになった。
中には日教組を恐れて自
由黨が組織を寸断して無
力なものにするための手
だといふものがあるが、
自由黨とは日教組が恐

十月に中學
野球大會
縣中学校体育、石城、平
支部では石城スポーツ連
盟、大塚運動具店の後援
で行う

高校運営協議會
湯本高校で開く
縣教育委員会は求る二
十七日午前九時より湯本
高等學校に於て石城方面
公立高等學校組織運営
に関する研究協議會を平
高、内郷、湯本、磐城、
四ヶ倉、小名浜、水産の
各校長及び縣教委石城出
張所員が参加して次の議
案について審議する
一、學區制について
①學區制の不合理は正
(固定地區を自由區に、自
由區の固定區に改める)
②學區制實施に伴う問題
(他學區への入學者學校
差の除去、設置の充實)
二、適正配置について
①定時制の中心校選定
(定時制の中心校選定等
停止及全日制閉校を實施
した中心校の配置の問題)
②分校の適正配置(適正
配置上から統合停止、存
続、設置について)
③定時制の全日制轉換
(全日制の配置適切である
かどうか、定時制を全日
制にすることの適合につ
いて)
④実業科の適正配置(全
日制、定時制を通じて實
業教育上から見て現在の
配置が適当である
かどうかについて)
三、學則定員の改正
①募集定員の改正(各學
校の募集定員の増減につ
いて)
②定時制の學科の適否(
定時制の系統、分校を通
過する必要なし)
と退場する有様だつた

ウケた一小運動會
漸新な競技に觀衆喜ぶ
二十五日號砲一秋空に
高く鳴りひびいて小名浜
第一小学校の秋季運動會
の幕は切つて落された
絶好の秋日和に恵まれた
招待された百二十名の高
級者を始め観衆も詰めか
けた観衆は二千を越える
感況、君ガ代齊唱、高木
校長の挨拶、優勝旗及び
優勝品の返還式を行った
後、児童代表松本功君は
「正々堂々と戦います」
と力強く宣誓、次いで全
校児童のラヂオ体操が行
われ競技に入ったが、
大人十人でも持てない上
うな「大きな大根」が飛び
出した。一筋は道すれ
などで観衆は手をとりあ
つて大喜び「團結は強し」
では一本の棒の取り合い
に手に汗をにぎり、先生
と生徒の「我が家は榮し」
は本當にほろほろと風
景であつた
敬老來賓によつて行われ

石炭輸送の
計画打合せ
國鐵水戸管部では、当
地方炭礦の出炭期を前に
輸送計画の万全を期し二
十五日業界代表者を招き
石炭需要、月別發送、出
炭及び輸送計画等に亘り
打合せを行った

魚菜市況 25
【小名浜魚市場】
すき550さけ1、0
○○ぶり1、500ま
と三八〇いしも二〇〇
ちほり一〇〇あぢ二〇〇
【小名浜中央果菜市場】
卵一〇、五〇一、三馬
鈴薯二〇〇三五玉葱六〇
九〇九大根五〇一、二双
豆二〇〇七〇甘藷四五

平マーケット
御座へ
動物ヨーグルト 60円
ビスケット 50円
学生さんへ
上質ノート 16枚 5円
上質大判ノート 15枚 10円
野球場 55円
赤タスキ赤白帽 15円
御座へ
夜具巾反 270円
白牛地ヤール 55円
化粧品柳屋メスマ 80円
花王洗濯石鹼徳用型 10円
御座へ
ネクタイYシャツ特別率仕
皮底サンダル 460円
男女雨靴 650円
小名浜第二小学校前
皆様の平マーケット
電話297番

石炭輸送の
計画打合せ
國鐵水戸管部では、当
地方炭礦の出炭期を前に
輸送計画の万全を期し二
十五日業界代表者を招き
石炭需要、月別發送、出
炭及び輸送計画等に亘り
打合せを行った

ウケた一小運動會
漸新な競技に觀衆喜ぶ
二十五日號砲一秋空に
高く鳴りひびいて小名浜
第一小学校の秋季運動會
の幕は切つて落された
絶好の秋日和に恵まれた
招待された百二十名の高
級者を始め観衆も詰めか
けた観衆は二千を越える
感況、君ガ代齊唱、高木
校長の挨拶、優勝旗及び
優勝品の返還式を行った
後、児童代表松本功君は
「正々堂々と戦います」
と力強く宣誓、次いで全
校児童のラヂオ体操が行
われ競技に入ったが、
大人十人でも持てない上
うな「大きな大根」が飛び
出した。一筋は道すれ
などで観衆は手をとりあ
つて大喜び「團結は強し」
では一本の棒の取り合い
に手に汗をにぎり、先生
と生徒の「我が家は榮し」
は本當にほろほろと風
景であつた
敬老來賓によつて行われ

魚菜市況 25
【小名浜魚市場】
すき550さけ1、0
○○ぶり1、500ま
と三八〇いしも二〇〇
ちほり一〇〇あぢ二〇〇
【小名浜中央果菜市場】
卵一〇、五〇一、三馬
鈴薯二〇〇三五玉葱六〇
九〇九大根五〇一、二双
豆二〇〇七〇甘藷四五

外科 眼科 産婦人科
放射線科
黒澤醫院
小名浜第一小学校隣 電話45番

ホシ友醬油株式会社 社長 星友太郎
うまい醬油
うまい味噌
秋期 サービス!!
九月十月一杯
輕飲食店 スナック
おすべりを取揃へてあります
小名浜町水素前通り

秋期 サービス!!
九月十月一杯
輕飲食店 スナック
おすべりを取揃へてあります
小名浜町水素前通り

秋期 サービス!!
九月十月一杯
輕飲食店 スナック
おすべりを取揃へてあります
小名浜町水素前通り

秋期 サービス!!
九月十月一杯
輕飲食店 スナック
おすべりを取揃へてあります
小名浜町水素前通り

